

# 委員会 レポート

今年度実施した行政視察研修の概要についてレポートします。



## 議会運営委員会

9月25日～26日

### 特別委員会が審査

#### 神奈川県秦野市議会

予算は議長を除く全議員で構成する「予算特別委員会」に、決算は12名の議員で構成する「決算特別委員会」を設置し、これに付託して審査を行っていた。この委員12名は、各会派の所属議員を按分し選出している。

予算は、特別委員会内に4分科会を設置し、より専門的かつ効率的な審査が行われていた。決算は、審査時間を質疑・

答弁を含め1,440分としていた。一般質問及び質疑は通告制を採用していた。通告内容は3項目以内とし、その内容は具体的に明記されていた。発言順位は、抽選を行い決定していた。質疑も同様に行っている。

当市議会においても、予算及び決算審査の特別委員会の設置に向け、協議検討を行っていくことが必要と考えます。

今後の議会運営に対して、大変有意義な研修となりました。



### 議会メモ

委員会付託とは…

議案をより専門的・効率的に審査するため、それぞれの所管の委員会、又は特別委員会に付託することを行います。委員会での審査結果は、本会議で委員長によつて報告されます。

通告制とは…

議員が発言を求める場合、あらかじめ議長に発言の要旨等を知らせることをいいます。これは、発言者数や内容を知ること、発言順序などの円滑な議事整理を行うためです。

会派とは…

市政に対して、同じような考え方をもちた議員同士が自らの政策の実現や発言権の確保などのために、集まり活動をしているグループをいいます。現在、行方市議会では会派は結成されていません。

### 予算決算委員会が審査

#### 静岡県沼津市議会

議会運営委員会では、予算及び決算審査における委員会付託の方法、また、一般質問及び質疑の通告方法について、調査を行いました。

平成19年4月からの地方自治法の改正に伴い、複数常任委員会制を採用している。

一般質問及び質疑は通告制を採用していた。通告書の内容は、具体的かつ理解しやすい表現に努め、質問項目を大・中・小項目の分類を用い、質問の焦点を絞っていた。

また発言時間は、答弁を除き1人20分以内とし、会派所属議員が2人以上の場合はその所属議員数に応じ、会派内で適宜配分調整することを行った。

予算・決算は、「一般会計予算決算委員会」と「特別会計企業会計予算決算委員会」を常任委員会として設置し、これに付託して審査を行っていた。委員の任期は1年で、全議員が半分に分かれ、交互に所属することになっていた。沼津市議会では

